

昭和27年度卒業

若田タカヨさん（宇宙飛行士 若田光一さんの母上）

先ず昭和27年卒業の若田タカヨさん。ご存知のように宇宙飛行士、若田光一さんの母上です。創立70周年の時には「卒業生のおはなし」として光一さんを育てられたおはなしをしてくださいました。現在若田さんは、大宮ゲートボール協会の理事として活躍され、連合会長には、元オリンピック選手の小野清子さんがおられるそうです。その他に、講演会にも出席していらっしゃいます。それでは若田さんのお便りを紹介いたします。

私は、昭和女子高等学校の卒業生であることをいつも誇りに思っております。卒業後、電々会社に入社し、主に監査課の仕事を約12年間致しました。その12年の間に東京に転勤し結婚をして、長男の光一が生まれました。活発に動き回る子供の姿を見たとき、母親として子育ての大切さを感じて、会社を辞めて子育てと家事に専念しました。やがて、次男も生まれて、毎日戦争の様に忙しい生活をしながら、子供はどのようにして成長していくのだろうか？母親の心はどのように変化していくのだろうか？と忙しい合間に、ノートに記録して参りました。その育児ノートは今も残っていて私を楽しませてくれます。子供たちはアツという間に大きくなり、私も再び近くの会社に勤務致しました。やがて定年を迎える頃、長男の光一が宇宙飛行士になり、急に慌ただしくなりました。新聞社やテレビ局からの取材があり、不慣れな対応で申し訳なかったのですが、なにしろ一生懸命でした。そして光一は4回宇宙に飛び立ちました。4回目は船長という大任も果たさせて頂き、身に余る喜びを感じております。打ち上げの時は私達家族も、アメリカや、カザフスタン迄、応援に行きました。次男も東京都庁に勤務しております。2人の息子がお蔭様で健康で働いております事を感謝しています。

主人は平成10年に亡くなりましたが、子煩悩で、でも厳しい面もあり、主人のおかげで子供達も立派に成長したことをありがたく思っております。かけがえのない母校が今後、ますます繁栄しますことをお祈りいたします。同窓会の皆様も、どうかお元気でお過ごしくださいませ。

若田 タカヨ

